



校長の目 ～西小日々通信～

令和4年8月25日（木）



35日間の夏休みが終わり、今日から2学期がはじまりました。子供たちの元気な声が学校に戻ってきて嬉しく思います。「校長の目」も今日から再開です。日々の教育活動の様子、子供たちの活躍などをお届けしますので、どうぞよろしくお願い致します。

始業式では、各学年代表児童の発表がありました。夏休みの思い出や二学期にがんばりたいことなどを発表しました。みんな声に張りがあり、はきはきしていました。新学期になった喜びや意気込みが感じられ、とても頼もしかったです。

私からは、「1ミリの努力」について話をしました。（本日発行の学校だよりに書かれている内容です）大きな努力は長続きませんが、小さな努力は積み重ねることができます。小さな努力の積み重ねの先に大きな成功があります。ほんの少しずつでよいので、昨日よりも今日、今日よりも明日というように、ほんの少しの努力を継続し、自分の成長を日々感じながら学校生活を送ってほしいと願っています。



初日は、夏休みの宿題を集めたり、夏休みの思い出を発表したり、学級活動で係活動を決めたり、主に学習以外のことに取り組みます。どのクラスでも子供たちの笑顔が見られ、休み時間には校庭元氣よく遊ぶ姿がありました。

4時間目は、一斉下校を行いました。一斉下校は、学期はじめや学期終わりなど節目に実施します。交通ルールを守ることはもちろんのこと、集合時刻の確認や転出入児童による構成メンバーの変更も確認します。また、日ごろお世話になっている交通指導員や地域のボランティアのみなさんへのあいさつなども指導します。夏休み明けの子供は、気持ちと体が学校生活のペースに戻り切っていないこともあり、こういう時に事故に遭うものです。ご家庭でも、安全な登下校とあいさつの励行について、お声かけくださると幸いです。



夏休み中のことですが、西小応援団のみなさんに家庭科で使用するミシンの点検と調整を行っていただきました。学校のミシンは、古いタイプもあるため作業は大変ですが、おかげさまで子供たちが安心して使用することができます。本当にありがとうございました。また、少年野球チームのコーチの方が、校庭の除草を行ってくださいました。すっかりきれいになりました。大変ありがとうございました。西小は、保護者の皆様や地域の皆様に愛され、支えられていることを日々実感しています。今後も学校・家庭・地域が連携・協力して子供たちを育てていけるよう、引き続きよろしくお願い致します。

